② 倉敷市における取組ポイント

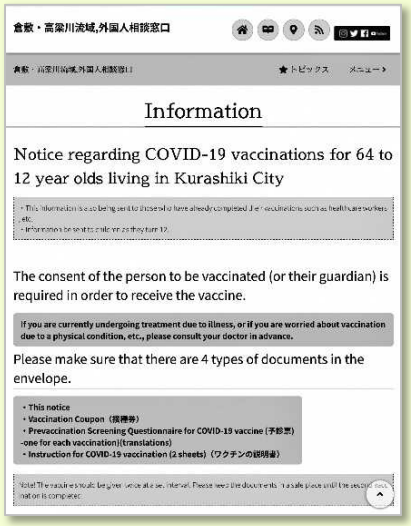
●接種券の封筒に約100言語に自動翻訳される QR コードを表示

日本語だけの封筒の場合、受け取っても開封してもらえないことがあることから、封筒にワクチンの接種券であると気づいてもらえる工夫が必要だと考え、約100言語に自動翻訳される QR コードを表示しました。

QR コードを読み込むとデバイスの設定言語を認識してワクチン接種のお知らせを自動翻訳しました。

https://wp.welltool.jp/kurakoku/menu/1961/

◀ワクチン接種券の封筒に
外国人相談窓口の連絡先と QR コードを表示



▲QR コードを読み込むと表示される
ワクチン接種のお知らせのページ
(表示はデバイスの設定言語が英語の場合)

●外国人相談窓口でも予約受付

ワクチンに関する相談や問い合わせに対応するだけでなく、保健所と調整して予約も受け付けられるようにしました。

相談から予約まで相談窓口で完結できるようにしたことで、14言語で対応することが可能になりました。

●短期滞在者のワクチン接種券発行も受付

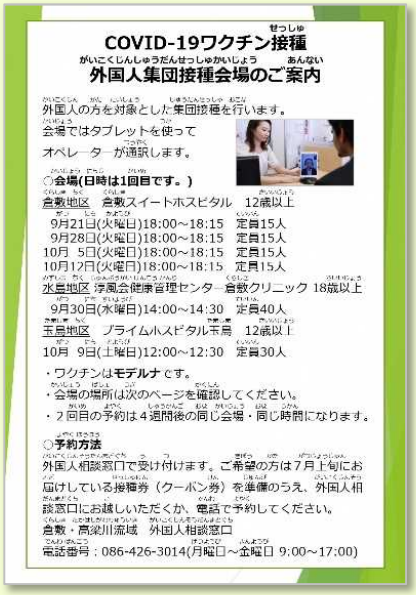
当初は住民票がないためにワクチン接種券が送付されなかった短期滞在者についても、帰国困難等の理由で3か月以上留まっている場合は接種券が交付できることになったことから、該当する方からの申し出を受け付け保健所に接種券の発行を依頼しました。

外国人相談窓口の▶
Facebook QR コード

●相談窓口の Facebook で情報発信

ワクチン接種のスケジュールや、集団接種のお知らせ、ワクチンパスポートの申請方法等、コロナに関連する情報を外国人相談窓口の Facebook で情報発信しました。やさしい日本語と、相談窓口の相談員の対応言語のベトナム語、中国語、英語で発信し、関心が高い情報や問い合わせが増えてきた内容を発信しました。

https://m.facebook.com/Kurashiki.foreignresidents.consultation/



COVID-19ワクチン接種
外国人集団接種会場のご案内

外国人の方を対象とした集団接種を行います。
会場ではタブレットを使って
オペレーターが通訳します。

◎会場(日時は1回目です。)
倉敷地区　倉敷スイートホスピタル　12歳以上
9月21日(火曜日)18:00～18:15　定員15人
9月28日(火曜日)18:00～18:15　定員15人
10月 5日(火曜日)18:00～18:15　定員15人
10月12日(火曜日)18:00～18:15　定員15人
水島地区 浮風会健康管理センター倉敷クリニック 18歳以上
9月30日(水曜日)14:00～14:30　定員40人
玉島地区　プライムホスピタル玉島　12歳以上
10月 9日(土曜日)12:00～12:30　定員30人
・ワクチンはモデルナです。
・会場の場所は次のページを確認してください。
・2回目の予約は4週間後の同じ会場・同じ時間になります。

◎予約方法
外国人相談窓口で受け付けます。ご希望の方は7月上旬にお届けしている接種券（クーポン券）を準備のうえ、外国人相談窓口にお越しいただくか、電話で予約してください。
倉敷・高梁川流域　外国人相談窓口
電話番号：086-426-3014(月曜日～金曜日 9:00～17:00)

●外国人集団接種の開催

問い合わせの中で「かかりつけ医がないのでどの病院を予約したらいいか分からない」「言葉が通じないので接種するのが不安だ」といった声があり、そういった方にも安心して接種していただける環境を整備するため外国人集団接種を保健所に提案しました。

保健所と調整し、予約受付、集団接種会場の通訳スタッフの配置を外国人相談窓口が協力することで開催に至りました。

倉敷市と近隣6市3町で広域連携している相談窓口であることから、倉敷市外にお住いの外国人からも予約を受け付けました。

接種後の待機時間の間にワクチンパスポートの説明を行ったり、必要書類を持参されている方にはその場で申請を受け付け即時発行しました。